



ユニセフと地球の子どもたち ⑩

http://www.unicef.or.jp

インド

India

かんきょう 環境はきびしいが楽しい
かつどう 活動で明るい気持ちに

世界にはいろいろな環境で生きる子どもがいる。インドのルマさん(十歳)は、初めて踊りや歌を習って、楽しい時間をすごすことで、明るい気持ちになって、元気に積極的に生活できるようになったんだ。勉強をしたり、仕事に役立つ技術も学んだりして、将来への希望も持てるようになってきたよ。



わたしはインドの
コルカタ(以前はカルカッタとよばれていました)に住んでいます。お母さんとまずい街の中でくらし、いつもは家事のお手伝いをしてもらいます。



お母さんはこの街に売られてきたのです。「小さいころは本当にきびしい生活だった。十二歳のとき『都会に行けばたくさんお金がもらえる仕事がある』といわれて働かされたの。いっしょに三人の女の子が村を出たけれど、すぐに話はおそだってわかった。でも、おそろし

権利条約で守られる子どもたち 技術身につければ希望ふくらむ

の。いっしょに三人の女の子が村を出たけれど、すぐに話はおそだってわかった。でも、おそろし

わたしたちは週に一回の歌や踊りの時間をとても楽しみにしています。女の子たちは読み書きや計算、裁縫や刺しゅうも教えてくれます。「学校」というところにはたくさんのお友達が通っている。わたしは初めて見るきれいな衣装と踊り！ 初めての聞く楽しい歌！ いっしょに歌ったりおどったりして、本当に楽しい気持ちになりました。これはここに住む子どものためにユニセフが支援している特別な活動です。



きれいな衣装と化粧で、伝統の踊りを練習する子どもたち ©日本ユニセフ協会

中には、いろいろな人がいて、さまざまな生活や仕事があります。みなさんも裁



る権利があります。その権利は『子どもの権利条約』で守られています。みなさんひとりひとりが権利を守られる尊厳を存在なのです」「世の

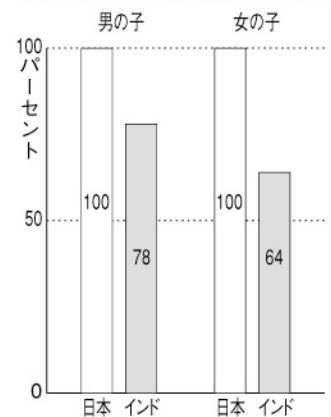
「みなさんには人間として尊重される権利があります。わたしは先生から教わったことを実践しています。わたしは先生から教わったことを実践しています。

習ったことを伝える活動も

わたしは先生から教わったことを実践しています。わたしは先生から教わったことを実践しています。

「子どもはみんな、子どもの権利条約に守られているの。だから希望を持って生きていきましょ」と、子どもたちによびかけています。

小学校に入学する子どもの割合



「世界子供白書2004」から

掲載は一週おき。次は二十五日の予定です

世界のすべての子どもは「権利」をもち、「子どもの権利条約」に守られています。

子どもの権利条約

生まれて初めて歌や踊りを習い、楽しい時間をすごすことで心がやすらぎ、明る

もっと知りたーい

どうして学校に行かない子どもがたいていいるの？



世界では約一億二千万人の子どものみが小学校に行くことができません。その半分以上が女の子です。入学しても、途中でやめなくてはならない子どももいます。

家計の支えや親の考えで途上国など1億2100万人

ユニセフは、すべての子どもが学校に行けるように、子どもが通いやすい学

には家ななぜ学校に行けない子が？
族がたよりです。生活がきびしいときは、子どもでも家計をささえるために働いて、お金をかせがなくてはなりません。

全国には、日本ユニセフ協会に協力するボランティアの私たちの集まりが二十六あります。佐賀県で活動する「佐賀県支部」が、ユニセフの活動に取り組んだ

ユニセフと いっしょに

佐賀県中原町
中原小学校

国際理解の学習で募金活動やバザー

とくにモンゴルのマ
ンホールでくらす子
どもの話が印象にの
こり、「自分たちに

できること」を話し
合って壁新聞にまと
めて発表しました。
十二月にはクラス
でユニセフの「ハン
ド・イン・ハンド」

募金に参加しまし
た。学校の畑で育て
た大根などを売るバ

